



平成 30 年 11 月 13 日

各 位

会社名 戸 田 建 設 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 今井 雅則
(コード：1860、東証第 1 部)
問合せ先 執行役員 (財務担当) 山 崎 俊 博
(TEL. 03-3535-1357)

個人投資家向けグリーンボンド (第 4 回無担保普通社債) に関するお知らせ

当社は、国内市場において公募形式による個人投資家向けグリーンボンドである「戸田建設オフショアウインドパワーグリーンボンド」(無担保普通社債)の発行(以下、本発行)を予定しておりますのでお知らせします。

記

1. 本発行の目的及び背景

当社では、1994年に地球環境憲章を制定し、環境リスク低減に向けた活動と、より良い環境の創造に向けた活動に取り組んでおります。また、「すべての事業活動を通じて、環境保全活動を展開する」を環境方針に掲げており、当社の取り組みとして2007年から京都大学と共に浮体式洋上風力発電の研究プロジェクトをスタートさせ、2010年には環境省の実証事業を受託し実用化への取り組みを推進してまいりました。

今般、「中期経営計画 2019」に持続的成長への取り組みとして掲げる浮体式洋上風力発電を事業化するため、昨年(2018)の第3回無担保普通社債に続き、本発行においてもグリーンボンドによる資金調達を予定しています。

また、個人投資家を対象としたグリーンボンドを発行することは、個人投資家の皆様に当社の環境への取り組みをご理解いただくとともに、国内グリーンボンド(※1)市場の発展に貢献し、また、当社の環境方針とも整合するものであると判断致しました。

2. 本発行の特徴

本社債は個人投資家を対象としております。発行年限は償還期限 5 年、発行規模は 50 億円とし、調達資金の全額を浮体式洋上風力発電施設の建設のための設備投資資金に充当することを予定しています。グリーンボンドとしての適格性については、ESG 評価会社である Sustainalytics よりセカンドオピニオンを取得しています。また、株式会社格付投資情報センター (R&I) による「R&I グリーンボンドアセスメント」(※2)の最上位評価である「GA1」(グリーンボンドの資金調達が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度が非常に高い)の予備評価を取得しています。

3. 今後のスケジュール

本日、本発行に向け社債の訂正発行登録書を関東財務局長に提出しております。

また本発行においては、三菱UFJモルガン・スタンレー証券を主幹事として起用し、需要状況を見ながら、本年 12 月 7 日に条件を決定する予定です。

※1 グリーンボンド:地球温暖化をはじめとした環境問題の解決に資する事業に要する資金を調達するために発行される債券。

※2 R&I グリーンボンドアセスメント:グリーンボンドで調達された資金が、環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対する、R&I の意見。

詳細は、R&I ホームページ (https://www.ri.co.jp/rating/products/green_bond/index.html)

以上